

藤和けんこう通信



2013年6月号 VOL.32

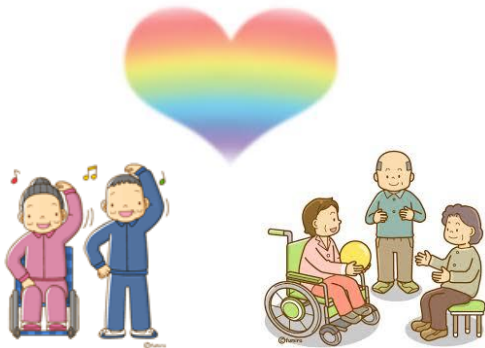
集団リハビリを開始！

発行元：藤和マッサージ（訪問マッサージ・はりきゅう）

小田急相模原駅徒歩6分 神奈川県相模原市南区南台4-13-23 TEL 042-855-0420

老人ホーム施設内での

『集団リハビリ』を開始しました！



活動・気力が低下しがちな利用者さんに、
元気になってもらうためのお手伝い

以前より当院で計画・準備しておりました、老人ホーム施設内での集団リハビリを開始・始動させて頂きました。

集団で座位にて運動を行いながら、併せて1人1人の状態にあわせてマッサージ・電氣温灸を行い気持ち良く、元気になってもらいます。さがみリハビリテーション病院さんより、理学療法士さんを毎回派遣していただきリハビリメニュー・リハビリ指導の充実を図っています。笑顔あふれる優しいスタッフで対応しています。

藤和マッサージ2013

『出張講演会・健康スポーツテスト』

を開催予定！

日時 6月16日（日曜） 13時30分～（約1時間30分）

場所 グループホームぼっかぼか内（相模原市中央区水郷田名）

内容 板垣鋭司氏による講演 『健康生活への道 正しい知識で毎日の生活を！！』
普段の薬の取り方や健康食品に関する知識など普段の生活に役立つ健康情報をお届けします。

ミニ健康スポーツテスト 握力・平衡バランス落下棒反応テストなどを行います。
皆さんに参加して頂き自分自身の健康状態を自覚してもらいます。

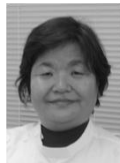
ベテランから女性まで幅広いスタッフが揃っています！！



須藤 新



石黒 一星



添田 真理子



板垣 鋭司



樫本多佳子



松本勝則



牧口隆一



河内 宣夫



石井 旭



近藤マチ子



若井清美

藤和マッサージの日常から

入院して中止していた患者さんが、病院から退院され訪問マッサージを再開しました。約1ヶ月半ぶりで筋力が衰えてしまいましたが、それ以外は元気でやる気満々で帰ってきてくれました。『また、あんたのマッサージを受けに戻ってきたよ』と言って頂き、嬉しかったです。今後も頑張ってお客さんが元気になってくれるよう施術に集中します。
(石黒)



プロ野球が大好きな患者さんを担当しています。マッサージ中はほとんど野球の話題に。西武ライオンズファンで毎回欠かさず試合をTV観戦しているそうです。私は横浜ファンなので、交流戦での両チームの戦いの話しは一層盛り上がります。先日は西武が横浜に2連勝したあとだったので、ニコニコの笑顔でした。
(石井)



寝たきりで意志疎通ができない患者さんを担当しています。今どんな事を考えて、どんな気持ちなんだろう。とよく考える事があります。意志疎通ができない患者さんのところを感じるのはとても難しい事です。お部屋にある本人の持ち物や写真から家族の方との話から想像を膨らませています。
(須藤)



私自身 実際の現場で感じたことがあります。もちろん、利用者さんの体調が少しでもよくなるお手伝いをするのが一番ですがそのご家族も含めたケアもとても重要なこと痛感しました。訪問マッサージは その両方ができる仕事だとも思います。利用者さんには 体調面の改善お手伝いと訪問というスタイルをとることで 特に高齢者の方にとっては 精神面でも お役にたっている様子を 何度も目にする場面がありご家族からも いろいろな方の出入りがあることで 元気に前向きになるんですよね等のお言葉も多くいただきました。(近藤)



使える豆知識

【カロリーゼロは0Kcalではない！？】

100mlあたり
5kcal未満の飲料製品

||

【ノンカロリー】【カロリーゼロ】

100mlあたり
20kcal未満の飲料製品

||

【カロリーオフ】

最近ではたくさんの、カロリーゼロ・カロリーオフの飲料が売られています。カロリーゼロと表示があっても、100mlあたり5kcal未満のカロリーがあってもカロリーゼロと表示ができます。例えば500mlのペットボトル1本に20kcalであっても【ゼロカロリー】の表示がOKなのです。(100mlに4kcalあるとすると)

藤和マッサージの使命

『地域にお住まいの患者様に喜ばれる・感謝されるマッサージ・はりきゅう施術を提供する』
藤和マッサージがやらなければ、誰がやる！！私たちの手で、お届けしよう！！



サ高住、平均入居率8割近くー

介護保険サービス事業所併設は8割強

(2013年5月30日 医療介護CBニュース)

サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)の平均入居率は8割近くに達していることが、社会保障審議会が行った「2012年度介護報酬改定に係る調査」で明らかになった。また、8割余りのサ高住が訪問介護など、何らかの介護保険サービス事業所を併設していることも分かった。12年8月末段階で登録していたすべてのサ高住(2065件)にアンケートを送付し、1141件から回答を得た。

その結果、入居者の平均要介護度は1.8、平均年齢は82.6歳であることが判明。入居の動機(複数回答)では、「独り暮らしが不安になったため」(78.5%)や「介護が必要になったため」(73.4%)が多かった。平均入居率は76.8%で、事業開始から1年が経過し、入居状態が安定した物件に限れば86.9%に達した。また、介護保険サービス事業所を併設しているサ高住は81.7%あった。併設する介護保険サービス事業所(複数回答)で最も多かったのは訪問介護(54.9%)で、以下は「デイサービス」(49.2%)、「居宅介護支援」(41.2%)、「訪問看護」(18.3%)、「小規模多機能型居宅介護」(14.7%)などの順となった。

神経に作用「酒飲みたいくない」…新種の断酒剤

(2013年5月28日 読売新聞)

日本新薬(京都市)は27日、中枢神経系に作用し、お酒を飲みたいという意欲そのものを抑える効果を持つアルコール依存症治療薬を発売した。医療用断酒補助剤「レグテクト錠333mg」で、こうしたタイプの断酒剤は国内初という。従来の断酒剤は、飲んだ人の体質を一時的に下戸に変えて、少量の飲酒でも頭痛や吐き気を起こしやすくするものだった。アルコール依存症は飲酒が習慣化し、精神的にも肉体的にもお酒がやめられなくなる症状だ。禁断症状が起こる患者もあり、回復には生涯の断酒が必要とされるが、時折生じる強烈な欲求に押され、再び飲酒してしまうケースも少なくないという。

新薬はドイツの製薬会社が開発し、既に世界24か国で発売されているという。日本新薬の臨床試験では、有効成分の入っていない「偽薬」を使った場合に比べ、断酒成功率は11ポイント高かったという。

「介護で給付」保険解禁…金融庁見直し案

(2013年5月18日 読売新聞)

金融庁は17日、保険規制に関する見直し案を示した。

少子高齢化社会に対応した保険サービスを拡充するのが狙いで、生命保険の契約者が、介護施設や老人ホームに入居する権利などのサービスを受けられるようにするほか、不妊治療にかかる費用を賄う医療保険の解禁に道筋をつけるなど、利用者目線に立っているのが特徴だ。

高齢化社会が進むにつれ、年若いから保険金をもらうより、老人ホームなどに入居できるサービスでの給付を望む声が契約者の間で高まっている。介護が必要になった時に、保険金が支払われる商品はある。保険金が支払われるまでの手続きに時間がかかるため、当座のお金は契約者が事前に用意しなければならない。今回の見直しでは、保険会社がサービスを提供する事業者に見合う金額を直接支払い、契約者が事業者からサービスを受けられるようにする。

発行元

無料体験マッサージ、いつでもお気軽にどうぞ
【医療保険適応 訪問マッサージ・はりきゅう】

TOWA
藤和

藤和マッサージ

TEL 042(855)0420

〒252-0314 相模原市南区南台4-13-23 (小田急相模原駅徒歩6分)